

# 地域拠点施設と皆楽公園整備の

## 審議状況について

これまで6回月形町  
地域拠点施設整備等審  
議会が開催されました。

審議会の他に審議委員  
が小グループに分かれ  
て地域拠点施設の整備  
コンセプト、建設地、  
機能について意見交換  
しました。また、9月  
18日、26日、27日には、  
さまざまな機能を有す  
る複合施設を整備した  
先進自治体の視察を行  
いました。

今回は、これまでに  
審議された地域拠点施  
設の整備と皆楽公園の  
再整備の審議内容につ  
いてお知らせします。

### 地域拠点施設の 整備方針

#### ●整備コンセプト

―「みんなが立ち寄り集う  
地域の安心と賑わいの空間  
(拠点)」―

地域拠点施設は、バスター  
ミナルや図書館機能、子ども  
が遊べる空間を設けるなどし  
て、多くの町民が気軽に立ち  
寄り、集うことができ、地域  
の交流拠点と住民生活の利便  
性の向上を目的とした施設と  
するということで意見がまと  
まりました。

#### ●建設地

市街地中心部で、公共交通  
の結節点としても機能的な場  
所であるということから月形  
小学校敷地とすることで意見  
がまとまりました。

課題としては、既存の小学  
校行事への影響や管理区域の  
明確化、児童の安全確保など  
が挙げられています。また、

教育機関、保護者などへの丁  
寧な説明と理解を得て整備を  
進めていく必要があるとの意  
見もありました。

#### ●拠点施設の機能

人が集い、交流できる場所  
に必要な機能として、多くの  
意見、アイデアが提案され  
ました。

バスターミナル機能として  
は、待合所やトイレなどは必  
要最小限の整備にとどめ、可  
能な限り設備の共用化を図る  
こととします。



▲審議会グループ討議のようす

交流機能としては、子ども  
の遊び場、学習やコミュニ  
ティ活動などが自由に出来る  
フリースペースの整備、情報  
発信機能など、町民が気軽に  
立ち寄れる空間づくりを目指  
すこととしました。

図書館については、拠点施  
設の建設スペースや規模に関  
連しますが、老朽化した現図  
書館の建て替えという点から  
も拠点施設内に設ける方向で  
まとめました。

### 道の駅の整備は？

道の駅については、新たな  
交流や観光振興、地域の活性  
化、新たなまちづくりに大き  
く期待できるという意見があ  
りました。

一方、近隣市町村の道の駅  
との差別化、町の歴史をはじ  
めとする地域の特性を活かし  
た施設にすることが求められ  
ています。一時的な盛り上げ  
りで一過性のものにならない  
ため、将来の施設の維持管理  
や運営面も踏まえて検討し、  
慎重に整備計画づくりを行っ  
ていくことが必要であるとの

意見が多く出ています。

今後、拠点施設や皆楽公園  
エリアの整備の方向性にも影  
響してくることから、皆楽公  
園の再整備について議論した  
上で、道の駅の必要性やあり  
方について意見をまとめてい  
きます。

### 皆楽公園周辺の

#### 整備方針

皆楽公園の整備について  
は、皆楽公園の現状や課題を  
踏まえ、再整備の方向性をよ  
り深く議論するためにグルー  
プ会議で整備の方向性につ  
いて審議しています。

皆楽公園の目的、その目的  
を達成するためのターゲット  
や取り組み、整備コンセプト  
を明確にし、観光拠点として  
の再整備について検討してい  
きます。また、皆楽公園エリ  
ア全体の管理や運営体制につ  
いても審議していきます。

#### 問合せ先

企画振興課 ☎ 53・2

325

Eメール kikaku@town.

tsukigata.hokkaido.jp